

# 第1学年 国語科学習指導案

## 1 単元名 わかりやすく説明しよう

## 2 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	書く能力
<ul style="list-style-type: none"> <li>情報を集めるために大切なことを理解し書くために必要な情報を見つけようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝える目的や相手に応じて、情報を選び整理することができる。</li> <li>わかりやすく伝えるための工夫をして文章を書くことができる。</li> </ul>

## 3 指導観

### ○ 単元観

本単元のねらいは情報編集力を育成することである。領域としては「書くこと」にあたる。本単元では情報の収集及び選択について焦点化させ、目的意識や相手意識が明確でないと情報の収集や選択ができないことや相手が変われば表現の仕方が変わってくることを学ばせたい。

### ○ 実態観

本学級の生徒は、1学期に「発見したことを伝えよう」の単元で、スピーチを経験している。また、2学期には総合的な学習の時間「国際交流」において調べ学習発表も行った。発表に対する関心・意欲は高く、積極的である。しかし、内容的には一般的なものとどまり、誰に向かって何を伝えるかを意識したものにはなっていない。

### ○ 指導観

教科書教材「わかりやすく説明しよう」をもとに、相手や目的をはっきりさせて情報を集めることの重要性を理解させる。次に、題材についての情報をマッピングという方法を用いて整理させ、相手と目的を考えて情報を選択する力をつける。その際、マッピングを班で行うことによって、より多くの情報を集めることができ、選択の幅を広げることができる。また、それを文章にまとめる際も、相手によって言葉遣いや語句の選び方が適切かどうか、お互いに批評しあうことができる。

## 4 指導計画及び評価計画 (3時間)

配時	主な学習活動・内容	評価規準
1	教科書を読み、相手や目的をはっきりさせて情報を集めることの重要性を知る。	関：情報を集める際に大切なことを意識している。
1	マッピングの方法を用いて、情報を整理する。(本時)	書：相手や目的に応じて、情報を選び整理することができる。
1	わかりやすく伝えるための工夫をして文章を書く。	書：相手や目的に応じた言葉遣いや語句の選び方を工夫することができる。

5 本時 第5校時

6 本時の目標

- 伝える相手と目的に応じて情報を整理しよう

7 本時指導の考え方

情報をマッピングの方法を用いて整理し、適切に選択して文章にまとめさせる。

班でマッピングを行うことで多くの情報を集め、選択の幅を広げることができる。

8 準備 ワークシート・マッピング用模造紙・マジック

9 本時の展開

配時	学習活動・内容	指導上の留意点	集団づくりを生かす手だて	評価規準 <評価の方法>
1	1 本時のめあてを確認する。 情報を整理して書こう	・マッピング用模造紙とマジックを配っておく・		
10	2 「かどけし」について先生に説明するという設定でマッピングをする。	・班で話し合い、班から出た意見を黒板に書かせる。	・自分の知っていることを班で共有し合い全体に発表する意欲をもっている。	
5	3 適切な情報を選んで説明する。	・板書された情報の中から必要な情報を3つ使って説明させる。		関：目的や相手を考えながら情報を整理しようとしている。 <ワークシートチェック>
20	4 「お年寄りに携帯電話を勧める文章」と「外国の人を山笠に誘う文章」のどちらかについて、班でマッピングをする。	・ワークシートをもとに班で話し合いながら自分の知っていることを模造紙に書かせる。 ・他の班のマッピングを見る時間をとる。 ・重要な情報には赤でまるをつけさせる。	・その情報が相手にとって必要かをお互いに意見交換しながら情報を整理している。	書：相手や目的を考えて、適切な情報を選び、言葉づかいに気をつけて書くことができる。 <作品チェック>
13	5 他の班のマッピングも参考にし、必要な情報を選び、文章を書く	・伝える相手によって必要な情報や言葉の使い方が違うことを考えさせる。		
1	6 次時の連絡を聞く	・次時は書いた文章を批評し合うことを予告する。		

集団づくりの取り組み年間計画（        ）年

	取り組み内容	ねらい
4月		
5月		
6月		
7月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		